



リッチモンド・サマースクール (2ページに記事掲載)

- 2ページ リッチモンド・サマースクール
- 6ページ うんなん日和
- 10ページ 雲南病院だより
- 14ページ わが家のHOPE
- 17ページ 市役所からのお知らせ など
- 32ページ イベント情報 など



第3回さくらおろち湖トライアスロン大会 (8ページに記事掲載)

# リッチモンド・サマースクール2018

10日(金)にはホストファミリーやリッチモンド市長、その他関係者の方に集まっていただき、日本文化を紹介する「日本の夕べ」を開催しました。全員が出発前から準備してきた成果を緊張しながらも発表し、交流を深めました。

慣れない中で、皆さんに喜んでもらおうとおにぎり、たまご焼き、お味噌汁、焼きそば、お団子を作り、抹茶も振る舞いました。続いて文化紹介では、まず雲南市について紹介し、参加者が部活動で取り組んでいる「剣道」を紹介したり、「百人一首」を使って坊主めくりをしたりして楽しみました。また、「大東七夕祭り」の時期であったこともあり、七夕祭りについて説明し、みんなで短冊に願いごとを書いたり七夕飾りを作ったりして、笹に飾りつけ日本の行事を楽しみました。

こうした文化交流を含めた、リッチモンド市各所の見学や体験は、参加者にとっても学ぶことが多く、有意義な経験となったようです。

今年度は、中学生5人、高校生2人、随員3人でアメリカ合衆国インディアナ州リッチモンド市に滞在しました。8月5日(日)の朝に雲南市を出発し、飛行機を乗り継ぎながら、15時間かけてホストファミリー宅に到着した後は、早速10日間のホームステイ開始です!

滞在中はリッチモンド市にある学校や日系企業を訪問したり、アメリカの歴史にまつわる各所を見学したりし、夜や休日はホストファミリーと過ごしながら、日常生活を通じてアメリカの文化について学びました。

～リッチモンド市長訪問～



リッチモンド市庁舎にある記念樹の前で、リッチモンド市スノー市長と(スノー市長は左から5人目)

～日系企業訪問～ TBK America



日系企業を訪問して、アメリカで実際に働く人たちから話を聞きました



デポー地区散策



ゾーセフモア自然博物館



ワイルバーライト(ライト兄弟)の生家



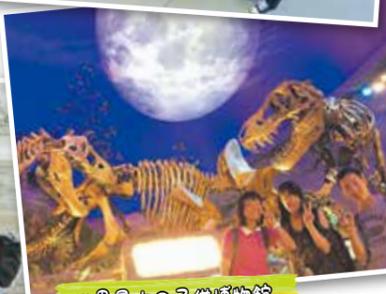
世界最大の子供博物館  
キルドレンズミュージアム

いろいろなところを訪問し、  
たくさんものを見てきました



4年前逸水市長が訪問された際に  
書かれた壁画もありました

州都インディアナポリスにも  
行ってきました!



# 2018プラチナ未来人財育成塾

8月5日(日)～9日(木)の5日間、東京都世田谷区で開催された「2018プラチナ未来人財育成塾@二子玉川」(主催:プラチナ構想ネットワーク\*)に、雲南市から6人の中学生が参加しました。全国から集まった85人の中学生との交流を通して、たくさんの学びを得ることができました。



※市民一人ひとりがプラチナのように光輝く社会をめざし設立された団体

## トップリーダーの講義

元東京大学総長の小宮山宏さん、日本ラグビーフットボール協会の中竹竜二さんなど、産業界・研究・教育機関・行政の各分野を代表する講師から講義を受けました。



講義の様子

## ワークショップ型授業

5日間のゴール「2030年目標を考えよう～価値観・役割・ミッションの観点から～」に向け、プラチナ社会やSDGs (Sustainable Development Goals / 持続可能な開発目標) を題材としたワークショップ型授業、大学生や大人を交えたディスカッション、二子玉川周辺のまちづくりを学ぶ「まち学習」を通して、あるべき将来の社会像について自分の考えをまとめてお互いに発表しました。



ワークショップ型授業の様子

## 参加した生徒の感想(抜粋)

「失敗することで成長するから、正しい失敗をしなさい」というお話が印象に残っています。今回の研修で学んだこと、考えたことをもとに、自分たちの手で「プラチナ社会」をつくっていきたいです。

海潮中学校 1年 福岡 香歩さん

研修を振り返って見て、行く前の自分の考えが、大きく変わったことに驚いています。これからは、「チャレンジ」を大事に生活していこうと思います。

加茂中学校 2年 窪田 瑞生さん

同じ中学生から自分とは違う意見を聞いて、考え方を広げることができました。たくさんチャレンジして、自分がどんな人間で、どんなことができるのかを知ることからはじめようと思います。

木次中学校 3年 安部 実莉さん

あんなに真剣に喋ったのは、初めてでした。あらためて「人前で話せる人になりたい」と思ったので、学校行事で全校を引っ張っていくことで、人前で話すことに慣れていきたいです。

吉田中学校 3年 陶山 鉄平さん

「みんなが行かない道を歩くと必ず良いことがある」というお話が印象に残っています。自信を持って、積極的に動ける人になるために、小さな目標を掲げて日々の生活で意識していきたいです。

吉田中学校 2年 陶山 凜さん

「成長するためには適度な破壊が必要」というお話が印象に残っています。自信のない自分の世界が少し広がって、とても楽しい五日間でした。

吉田中学校 2年 多々納美紀さん

毎日、いろいろな体験ができたり、たくさんのことを学べて、とても楽しかったです。私は、この事業に参加して、今まで以上に外国に興味を持ちました。だから、積極的に外国の方と交流していきたいです。また、アメリカで出会った皆さんのように、誰にでも笑顔で親切に接していこうと思います。本当にありがとうございました。

木次中学校 3年 佐藤 有華さん

初めて海外に行ってみて、自分が思っていた“アメリカ像”が全く違うことに気付きました。毎日が新しく、楽しいことばかりで本当に良い経験になりました。ホストファミリーの皆さんや現地の人たちとも仲良くなって、自分の世界が大幅に広がったと思います。自分のためになる、良い研修でした。

大東中学校 3年 小山 亜美さん

私が海外に行こうと思ったきっかけは、小学校のとき通った「どようび☆えいご」で、多文化とふれ合い、昨年参加したさくらスピーチコンテストで英語を話して伝える楽しさを知ったことでした。初めてのホームステイは不安でしたが、アメリカの大地の広さや食生活の違い、習慣を肌で感じ、何より現地の人々の温かい歓迎を受けて、たくさんの人とコミュニケーションをとれたことが一番うれしかったです。最年少の参加でしたが、先生方や先輩に助けをもらい、充実した研修になりました。

加茂中学校 1年 深田佳菜乃さん

私のこれまでの人生の中で、最も濃くて楽しかった11日間でした。何もかもが驚きと刺激的な事ばかりで、大切な思い出に溢れています。研修を通して多くの人々と話す中で、自身の価値観が広がりました。実際に肌で感じるのが何より大切だと分かりました。これからもっと英語を話せるように努力し、世界を訪れてみたいです!

三刀屋高校 2年 山根 若菜さん

海外に行くのは初めてだったので、緊張と不安でいっぱいでした。しかし、ホストファミリーやさまざまな場所に出会った方々は、とても親切で、楽しく過ごすことができました。また、英語に対して興味を持つようになり、もっと話せるようになりたいという意欲が高まりました。今回このような貴重な体験ができたことを嬉しく思います。

大東高校 2年 多々納沙羅さん

今回の研修によって自分の英語力に自信が持てました。流暢に英語を話すことができるようになった訳ではありませんが、自分の知っている単語で、自分の知っている文法で話そうとすることで相手に伝わるのだと知りました。また、ホームステイしたことで、自分自身の性格も開放的になり、意欲も食欲もかなり増したと思います。海外への興味も増したので、今後、留学プログラムがあれば積極的に参加したいです。

掛合中学校 3年 植田 伊織さん

私は、日本とアメリカの違いを知りたい、海外の文化に触れてみたいと思い、この事業に参加しました。実際に現地で生活してみると、言葉がわからないときもありましたが、全く面識のない私にも周りの方が親切にしてくださり、毎日、とても楽しかったです。また、歴史や自然についても学ぶことができ良かったです。

大東中学校 3年 勝部 葵さん

はじめてのホームステイをドキドキとワクワクでスタートしたよ。みんなの感想を紹介します!



8/25  
土

## スペシャルオリンピックス日本・島根 トーチラン 2018in 雲南



「スペシャルオリンピックス日本・島根 トーチラン 2018in雲南」が行われ、アスリートなど関係者約300人が参加しました。

スペシャルオリンピックスは、知的障がいのあるアスリートが出場する国際的な大会です。

このトーチランは9月22日から愛知県で行われた「2018第7回スペシャルオリンピックス日本 夏季ナショナルゲーム・愛知」への出場選手の激励と、スペシャルオリンピックスへの理解を深めてもらうために全国で行われています。県内では雲南市、大田市、松江市で3日

に分けて行われ、雲南市は初日の会場となりました。雲南市では、市役所前をスタートしゴールの三刀屋文化体育館アスパルまで約3.5kmのコースを4区間に分け、トーチランナーと一緒に、ゲストランナーやスペシャルオリンピックスのアスリートとファミリー、ボランティアで参加して下さっている企業や団体の皆さん約200人がトーチランを行い、沿道からは多くの皆さんの声援が送られました。また、3カ所に設けられた中継所では100人を超えるボランティアの皆さんに活躍いただきました。



▲トーチランを行うアスリートたち



▲採火式の様子

8/26  
日

## UNNANアートスタート presents ザ・ヨシトランド 「しっぽとりたぬき合戦ぽんぽこりん 50対50 赤と青の狸たちの戦いが始まる!!」



紙芝居作家のよしとさんと、子どもも大人も参加者全員が主役になれる「しっぽとりたぬき合戦ぽんぽこりん」が、UNNANアートスタート実行委員会（委員長 須藤和裕さん）の主催により雲南市加茂 B&G 海洋センター「ラソステ」で開催されました。

市内外、県外からも参加があり、高校生ボランティア、大学生スタッフを含め総勢100人がフェイスペイントや変身キットで、たぬきや狸師、きつねに変身し

ました。赤と青に分かれて「しっぽとり」がスタートすると、子ども大人も本気で「しっぽ」を取り合い、最後はみんなでダンスをして、笑顔が溢れる楽しいイベントとなりました。今後も UNNAN アートスタートでは、さまざまなイベントが企画されています。



▲しっぽとりの様子



▲参加者全員で記念写真

8/24  
金

## 長年にわたり 愛護活動にご尽力いただいています

道路、河川、海岸、公園などの公共土木施設をきれいにし、大切に育てる心と育るとともに、公共土木施設における愛護活動に功績があった個人または団体を部門ごとに表彰する「みんなで守り育てるしまねの道と川の愛護活動」の県知事表彰があり、下記の団体が受賞されました。

この表彰は、長年にわたる道路愛護などの美化活動の功績が認められたためです。

### 道路・公園部門

- 奥遠所自治会（大東町）
- 中遠所自治会（大東町）
- 下遠所自治会（大東町）
- ハート♥フル♥案内・案内自治会（木次町）
- 須所交流館（三刀屋町）

### 受賞された皆さん



◀（左から）奥遠所自治会 永瀬正春会長、須所交流館 三浦省司館長、溝口知事、下遠所自治会 山崎洋士木部長、中遠所自治会 高橋栄治社会部長

### 河川・砂防部門

- 阿用地区振興協議会（大東町）
- 石自治会（木次町）

▶（左から）阿用振興協議会 上代浩治集落支援員、同協議会 勝部洋一会長、溝口知事、ハート♥フル♥案内・案内自治会 小池信雄副総務委員長、石自治会 難波誠会長



# うんなん日和

まちの話題を  
紹介します



8/18  
土

## Bリーグ島根スサノオマジック バスケットボール教室 in 雲南

「島根スサノオマジック バスケットボール教室 in 雲南」が大東公園体育館で株式会社キラキラ雲南、NPO 法人 Yu-Gaku 加茂スポーツクラブの主催により開催されました。

本教室には、島根スサノオマジックから佐藤公威選手、和田保彦選手、末松勇人コーチを招き、親子教室には市内の小学生と保護者51人、中高生向けクリニックには市内中高生が30人参加し、選手から指導を受けました。

親子教室では、親子一緒になって楽しめるメニューで選手たちと触れ合い、貴重な思い出づくりとなりました。

また、中高生向けクリニックでは、技術向上を視点に指導を受け、選手とコーチのアドバイスを真剣に聞き、取り組んでいました。



▲参加者の集合写真（親子教室）

9/4  
火

## しまね健康超 寿者表彰



大東町の熱田義一さん(100歳)が「しまね健康超寿者表彰」を受賞され、溝口善兵衛知事が熱田さん宅を訪問し、表彰状と記念品を贈りました。

この表彰は、心身ともに健康で自分らしさを大切にしながら生活を楽しみ、いくつになっても現役意識を持ち続け、社会との関わりを持ちながら生活されている100歳以上の方を「しまね健康超寿者」として称えるものです。

熱田さんは、身の回りのことは自分でされ、家の近くの畑で野菜を育てておられます。また、昔集めた掛け軸などを毎日眺められたりするなど、生き生きと生活しておられます。



▲「しまね健康超寿者表彰」を受賞された熱田さん



▲溝口知事から表彰状を贈呈

8/31  
9/3  
金  
月

## 第15回全日本一般男子ソフトボール大会



第15回全日本一般男子ソフトボール大会が雲南市・出雲市を会場に行われ、全国から予選を勝ち抜いた48チームが参加しました。

8月31日に加茂文化ホールアスパルで行われた開会式で、雲南市役所ソフトボール部 石原裕太主将は

「我々選手一同は、この大会に向け練習を積んできました。ここに全国のソフトボール仲間が集い、一緒にプレーできることに感謝し、最後まで全力でプレーすることを誓います」と選手宣誓を行いました。



▲選手宣誓を行う石原主将



▲試合の様子

## 市長 コラム

### 自立と社会参加を進める勇氣と自信 スペシャルオリンピックス・トーチラン

スペシャルオリンピックスは知的障がい者が参加するオリンピックで、パラリンピックと同様に4年ごとに世界大会が開催され、その予選を兼ねる国内大会が世界各国で今年開催されます。日本では9月22、23、24日の3日間、国内大会として「2018年第7回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・愛知」が愛知県で開催されます。その聖火を運ぶトーチランが8月25日雲南市、26日大田市、9月2日松江市で行われました。

各開催地とも、アスリート(選手)、会員、ボランティアスタッフ、一般参加者など約200人が集われ、盛會裡に催されました。開催にあたっては、スペシャルオリンピックス日本、島根県、島根県警察本部、企業、団体、日本ライオンズクラブ、県内各地域のライオンズクラブなど大変多くの方々のご理解ご協力いただき、スペシャルオリンピックス日本・島根の会長として、心から感謝いたします。

今回のトーチランの目的はアスリート9人を含む18人の選手団の激励とスペシャルオリンピックスの活動を広く理解していただくことにあります。そして、トーチランの火は、ナショナルゲームで灯される聖火であり、アスリートの自立と社会参加を進める勇氣と自信をもたらず火でもありません。

しかしながら、日本でのスペシャルオリンピックスの知名度は19%であり、米国94%、韓国51%、ドイツ46%、オーストラリア77%などに比べて極めて低い状況です。島根県でも、現在、アスリート76人、会員100人、ボランティア200人であり、さらなる広がりをめざさなければなりません。そのため、ナショナルゲーム後、目標を定めアスリート、会員、ボランティアの拡大に努めたいと考えています。

スペシャルオリンピックスに参加する子どもたちが、普段の練習や仲間とのふれあいを通して大きく成長する姿を目の当たりにする度に、障がいの有無にかかわらず社会を構成する人材として大きな役割を果たせることを確信しています。



▲島根県選手団の皆さん

9/2  
日

## さくらおろち湖トライアスロン大会



第3回さくらおろち湖トライアスロン大会が、さくらおろち湖ボート競技施設および周辺地域で開催されました。

この大会は、全国的に珍しいダム湖を活用した五輪基準のコース全長51.5km(水泳1.5km、自転車40km、マラソン10km)があり、初心者でも楽しめる

コース設定となっています。また、種目も「個人の部」に加え、2~3人で種目を分担する「リレーの部」も設定されており、県内外から274人が参加し、絶好のコンディションの中でダム湖や森林の魅力を体感しながら競われました。



▲ダム湖で懸命に泳ぐ選手たち



▲個人総合(女子)の部で優勝した松本華奈さん(島根県)

# 雲南病院だより

## 夕涼みコンサート

8月29日(水)、患者さんや患者さんのご家族に楽しいひとときを過ごしていただくこと、正面玄関エントランスホールでコンサートを開催しました。

今回は、雲南市出身のシンガーソングライター「さん」さんと当院の「サウスクラウドアンサンブル」とのコラボ企画で行いました。

「さん」さんは雲南市出身でアコースティックギター



シンガーソングライター「さん」さん



サウスクラウドアンサンブルと合唱

で、オリジナル曲の制作・弾き語りライブを行うっており、ライブハウスやイベントへの出演のほか、FMいずものラジオ番組でパーソナリティーを務めるなど、出雲市を中心に県内外で活躍されています。

はじめに、「さん」さんが、オリジナル曲「マンドリンカ」を弾き語りで歌い会場が一気に和みました。その後、昨年、JRB木次線の全線開通80周年に合わせて「さん」さんが作詞・作曲された、木次線のイメージソング「pop pop pop」を歌いました。会場からも自然と拍手が出て、会場内がギターと歌声で心地よく響き渡りました。

その後、「サウスクラウドアンサンブル」と一緒に、「手紙」を歌いました。紙を拝啓「十五の君へ」を歌い、最後は会場内全員で「ふるさと」を歌いました。「病院内でこんなコンサートが開催されるのはすごく良いので、また開催してほしい」という患者さんもありました。当院では年に数回、患者さんとご家族のためのコンサートを開催しています。

## 医療体験セミナー

### 一日助産師体験



7月25日(水)、一日助産師体験を開催し、大東高校生5人が参加しました。当院の助産師の仕事を知ってもらうため、助産師業務紹介を行い、その後新生児沐浴体験、妊婦体験などを行いました。実際に新生児室で赤ちゃんに触れ、ミルクをあげる体験を行うことができ、高校生にとって、とても貴重な体験になったと思います。



### 中学生医療現場体験セミナー



8月21日(火)に中学生を対象とした医療現場体験セミナーを行いました。今年度の参加者は市内外から看護師希望の学生8人が参加しました。まず初めに病院の歴史・医療職の資格取得の方法などを説明し、各病棟に分かれ血圧測定や聴診器、車いす介助、手足浴などの体験をしました。

「私は手足浴が心に残りました。患者さんが『ありがと』『可愛いね』と声を掛けてくださったので嬉しかったです。今回の体験では、今



まで知らなかったことが知れ、実際の体験でさらに学ぶことができ、看護の体験をこれからもつとしてみたいと思います」と感想を述べていました。今回の地域医療現場体験を通して、以前に比べて医療について興味を持っていただいています。これから学生たちの将来の進路選択に少しでも役に立ててもらえれば幸いです。

### 夏季地域医療実習



8月21日(火)から23日(木)の3日間、夏季地域医療実習で県内の大学から1年生と3年生の3人の学生を受け入れ、地域医療実習に参加しました。この期間中、松江赤十字病院から研修医1人と島根大学医学部の6年生の2人を受け入れており、医療実習に参加していました。実習最終日には、先生や研修医、医学部の6年生から今後の学生生活のことや実習についてのアドバイスをしていただきました。

また、最終日の午後は病棟の回診を先生と一緒に診てまわりました。今回の医療実習を通して、参加した学生は最後の振り返りで、「できたこととは自信につながり、できなかったことに関してもいろいろな課題が見つかり今後の実習などに役立てていきたい」と話しており、今回の医療実習を受けた学生にとって、将来の進路を決める上で、大変良い時間だったと思います。今後も当院は研修医や学生の研修・実習を積極的に取り組んで行っていきます。

### 夏季高校生医療現場体験セミナー



8月26日(日)、市内外の高校から看護師、理学療法士、作業療法士希望の8人が参加しセミナーを開催しました。午前中は、病院の歴史・医療職の資格取得方法などを説明し、その後、希望職種に分かれ体験を行いました。参加者からは、「看護師という仕事は患者さんのケアをしたり、つらく大変なことが多くあれども、患者さんと交流することで笑顔や元気がもらえる良い仕事だと思います。コミュニケーションが大切だと感



めて思いました。自分のことだけを話すのではなく、患者さんの話を引き出すことが治療にもつながるのだと感じました」と感想を述べていました。最後は全員でセミナー1日の振り返りを行い、今後の自身がどのように高校生活を過ごしていくのか、進路を決める上で参考となったよう良かったです。

## 大東高校ボランティア七夕飾り付け

8月6日(月)に大東七夕祭りが行われ、それに先駆け、8月1日(水)に大東高校生が病院ボランティアに参加され、正面玄関で七夕の飾り付けを病院ボランティアの皆さんと一緒に行ってくださいました。

新本館棟が完成してから初めて七夕を飾るということで、学生さんや病院ボランティアも張り切って作業をしておられ、良い七夕飾りができました。

ボランティアに参加していただき、ありがとうございました。笹に付けた皆さんの短冊に書いた願いが叶いますように…



病院ボランティアと大東高校生



# 認知症対策研修会



8月27日(月)、認知症サポート委員会と、NST(栄養サポートチーム)委員会の合同主催で研修会を開催しました。

講師には岡山大学病院 精神神経科の井上真一郎先生に来ていただきました。最初に毎週定例の認知機能や栄養状態改善対策について検討する院内回診に同行いただきました。認知症の入院患者さんの多くが環境の変化で混乱して、「せん妄」という寝ぼけたような状態に陥っている可能性があります。そうした方々は、急に暴れたり、落ち着きがなくなったりするだけでなく、元気がなくなり食事が食べられなくなることも多いと学びました。

岡山大学病院のせん妄対策チーム(D-mac)の実践活動をもとに、薬剤の使用法だけでなく、ベッド周辺環境の工夫や、患者さんが積極的に体を動かすことでせん妄の予防・改善が期待できることをお教えいただきました。せん妄の改善方法を、病院スタッフだけでなく地域の皆さんにも知っていただき、そして皆で入院患者さんをサポートして元気づけることができる!と自信を深めた1日でした。



## 院内サロンふれ愛

10. 11. 12月の開催日(毎月第2・第4金曜日)

10月12日(金)・26日(金)

11月9日(金)

12月14日(金)

時間: 13時30分~15時30分

場所: 市立病院 中央棟2階 検診・人間ドック室

問い合わせ:

市立病院 健康管理センター  
☎0854-47-7510

院内サロンとは:  
病気についての不安を抱える患者さん・ご家族の交流の場であり情報交換・学習の場です。  
参加費は必要ありません。どなたでも自由に参加できるサロンです。

お気軽にお越しください。

## 新本館棟 紹介

放射線科 (1階)

# 地域医療 日本一をめざし 頑張ります!

放射線科は、新本館棟への移転でフロア案内図の場所へ移転しました。今回は放射線科の紹介をします。

外来診療科から検査を受けていただくための移動が遠くなった診療科はありますが、救急外来からは近くなり救急検査には迅速に対応できるようになりました。

患者さんに検査を受ける部屋が分かりやすいように待合場所を取り囲むように検査室を配置しました。



放射線科では、新本館棟への移転に合わせてほとんどの装置が新しくなりました。

導入した乳房撮影装置です。当院では、マンモグラフィ撮影認定診療放射線技師の資格を有する女性技師が撮影しています。

従来の装置より検査時圧迫による痛みが少なくなりました。最新のフラットパネルシステムで撮影するので画像の精度が向上しました。



導入したCT装置は、従来に比べ撮像時間が短くなったため、息止めや安静保持が難しい患者さんでも安心して検査を受けていただいていると思います。

CTも画像の精度が向上しました。



導入したMRI装置は、形状が筒状からドーナツ型となり開放的になりました。よってストレスを感じることなく安心して検査を受けていただいていると思います。

また、装置の磁場強度も強くなり画像の精度が向上しました。

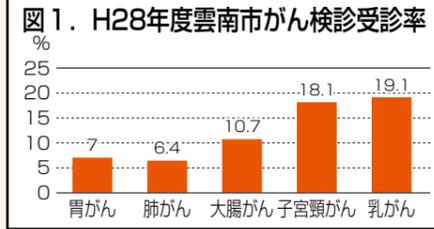


私たちは、これからも専門知識や技術を身につける努力を重ねながらスキルを高めていきます。そして、より良い検査を患者さんに安心して受けていただけるよう頑張りますのでよろしくお願いいたします。



## 市民団体と協働したがん検診啓発について

雲南市のがん検診受診率はどのくらいだと思いますか？がん検診は、胃・肺・大腸・乳房・子宮（頸部）の5つの部位がありますが、いずれも受診率は20%に届かない状況です（図1：平成28年度地域保健事業報告より）。



雲南市では、乳がん検診の会場や各地域のお祭りで、市民団体である「雲南市がん検診すすめ隊（以下、すすめ隊）」と協働してがん検診啓発活動を行っています。

すすめ隊のメンバーには、がんにかかった体験を持つ方、がん患者さんの看護・介護等をされた経験のある方もおられ、がんについての生の声を市民の皆さんに伝えられています。平成29年度には活動の功績が認められ、雲南圏域健康長寿しまね推進会議の健康づくりグループ表彰で、継続賞（5年以上活動）を受賞されています。

すすめ隊代表の小林貴美子さんは、「がん検診をたくさんの人に受けてほしい。乳がんに関しては自己検診ができる。より多くの人に、乳がんの自己検診の大切さを知ってほしい。がんになってみて、初めて怖さがわかる。他人ごとではなく、自分のこととして考えてほしい。最近は乳がんが見つかった40代の方からの相談もよくある」と話されています。

がん検診は自覚症状がない人が対象であるため、早期がんが発見されることが多いです。早期がんでは、適切な治療を受けることで、がんによる死亡を防ぐことができます。「市民の皆さんにもっとがんのことを知っていただき、がん検診を受けていただきたい」という思いで市民団体と協働し、これからも啓発活動を続けていきます。



〈すすめ隊による自己検診方法の啓発の様子〉

雲南市役所では、今年の8月から昼休みに音楽を流して、体操をする取り組みを始めました。市の安全衛生委員会が主体となり、9月から放送しているケーブルテレビ体操を実施しています。職場の人と一緒にやることで、一人ではなかなか始めら

### 職場での取り組み例①市役所

近年、職場での健康増進が重要視されています。働く人の多くが、一日の3分の1の時間を職場で過ごします。そのため、職場での過ごし方は体や心の健康に大きく影響します。年1回の健康チェックやストレスチェックの実施は当然ながら、普段からの心がけや実践が大切です。とはいえ、職場ではどんなことに取り組みればよいのでしょうか？

### 健康になれる職場づくり

一人では難しいことも、周りの人と一緒に実施することで継続できることがあります。特に意識をしながらも取り組めるような環境や仕組みづくりが、健康づくりのカギかもしれませんね。皆さんの職場での取り組みも、ぜひ研究所うんなまでお知らせください。

☎ 0854-4919050

## こげなことしとーます 研究所 うんなん

このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします！

れない運動も、日常生活の中に取り入れやすくしようという試みです。



市役所での体操の様子

### 職場での取り組み例②かもてらす

研究所うんなんは、加茂健康福祉センターからもてらすに事務所があります。以前から、朝礼時に音楽に合わせて体操をしています。かもてらす内にある複数の事業所の方とも一緒に体操を実施しており、今では、「やらないと一日の調子が出ない」といった声も聞かれるようになりました。

加藤美穂さん・梨恵さんのお子さん

さくら 紗倉ちゃん（三刀屋町古城）  
平成29年10月1日生まれ  
お父さんもお母さんもお兄ちゃんも紗倉が大好き♡ 紗倉の笑顔にみんなキュンキュンだよ♡



柴坂俊博さん・真理子さんのお子さん

まほ 茉歩ちゃん（加茂町猪尾）  
平成29年10月7日生まれ  
茉歩ちゃんお誕生日おめでとう♡ これからも元気いっぱい大きくなってね♡

渡部敏幸さん・麻奈美さんのお子さん

ふみの 文乃ちゃん（加茂町大竹）  
平成29年10月5日生まれ  
1歳おめでとう♡ 毎日笑顔がありがとう♡ 元気いっぱい、笑顔いっぱい大きくなってね♡

松本肇さん・智子さんのお子さん

ゆうか 結香ちゃん（三刀屋町三刀屋）  
平成29年10月2日生まれ  
1歳おめでとう♡ 結香ちゃんとの毎日が幸せだよ♡ 笑顔いっぱい元気に大きくなってね♡

松本龍志さん・智草さんのお子さん

こうた 晃大ちゃん（大東町須賀）  
平成29年10月27日生まれ  
たくさん笑って、たくさん食べる晃ちゃん♡ 元気いっぱいおーきくなあれ(^^)

片寄新悟さん・利恵さんのお子さん

りひと 凛人ちゃん（三刀屋町給下）  
平成29年10月25日生まれ  
りび1歳おめでとう♡ 家族みんなりびが大好きだよ♡ お兄ちゃん達と一緒に元気に大きくなってね♡

森脇裕太さん・美和さんのお子さん

りょうすけ 良亮ちゃん（大東町大東）  
平成29年10月19日生まれ  
良くん誕生日おめでとう☆ お姉ちゃんとお兄ちゃんと仲良く大きくなってね♡

### 11月で満1歳（平成29年11月生まれ）のお子さんを募集！

写真に①お子さんの名前（ふりがな）、②お子さんの誕生日、③ご両親の名前（ふりがな）、④住所、⑤電話番号、⑥コメント（40字程度）を添え、郵便またはE-Mailで10月5日（金）までに情報政策課へ送付ください。

郵送される場合のあて先  
〒699-1392 雲南市木次町里方521-1  
雲南市役所情報政策課「わが家のHOPE」係

E-Mailで送付される場合のあて先  
jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp  
（タイトルは「わが家のHOPE」としてください。）

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015

※携帯電話で撮影される場合、顔のアップを撮影されると枠にきれいにおさまらないことがありますのでご注意ください。

※市ホームページおよび子育てポータルサイトにも「わが家のHOPE」を掲載します。 ※お送りいただく個人情報は「わが家のHOPE」以外の目的には使用しません。

※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課から電話がないときは問い合わせください。

子育てポータルサイト  
ゆっくり、子育て。雲南市

子育て情報をひとまとめにしたサイトです。ぜひ、活用ください。  
<http://kosodate-unnan.jp> または、右記のQRコードから



# 雲南市内のチャレンジを応援してください!!

## 3年後の起業をめざして

雲南市起業型地域おこし協力隊 **そんさんひよんさん**



あろは〜。いち、にのさんひよんこと「そんさんひよん」です。出身は韓国で、日本に来て14年。今年の冬に初めて雲南市に来て、6月から移住しましたが、それまでは東京・大阪・京都にいました!

お昼12時のサイレンでいつもびっくりしたり、クモの巣と毎日戦ったり、観光地に行ってみても自分しかいなかったりの日々です。

### ○東京との2地域居住ですよ?

YES! 働き方改革によって仕事も複数にできるなら、住む場所も複数にできると信じ、2拠点生活にチャレンジしています。東京でできることと、雲南市でできることが両立できているので、かなり満足しています。

### ○今後、どのような活動をしていきたいですか?

主に、他県から国籍を問わず、雲南市に人を呼び込む活動をします。地元のいろいろな方を頼っていきながら、雲南市を知らない人向けにウェブやイベントで情報を発信していきます。

### ○市民の皆さんやこれから移住・チャレンジを考えている皆さんへ一言

JUST DO IT! 生まれは変えられないけど、住む場所は変えられるし、人の考えや発想も変えられるので、どんどん変化を生んでいきましょう!

起業型地域おこし協力隊の隊員は、雲南市の課題解決につながる仕事の発掘と、その実証のための活動を通じて、自身の起業をめざします。雇用契約ではなく委託契約なので、市の職員ではありませんが、市の仕事のパートナーとして業務に携わります。

### ○雲南市にIターンされたきっかけは?

2年前のある日、世の中の10年後がまったく想像できず、サラリーマンであることに大きな不安を感じました。悩んでも仕方ないので脱サラし、2拠点生活にチャレンジしようと思っていたそのとき、Facebookで「I T うなん開業体験ツアー」の広告を見て、何気なくツアーに応募したのがきっかけです。(ツアーは奥出雲町もありましたが雲南市を選びました!)

Iターンの決め手は、山陰の人たちの不思議な魅力を感じたからです。

### ○雲南市の「印象」と、実際に生活されてみた「感想」を教えてください。

雲南市に来るまでは何も知らなかったのですが、印象は特になく、キャンパスみたいな白でした。実際に来てみたら、とてもとても寒くて、大雪で真っ白だったので、ある意味印象は当たっていました(笑)。

生まれてから36年間、都会育ち、車なしの生活をしていました。初めての田舎暮らしですが、毎日新しい体験や発見があって、とても楽しく暮らしています。

## 市役所からのお知らせ

Information from UNNAN city

### おめでとう ございます

#### ◎高齢者叙勲 瑞宝双光章

教育功労により  
板持 盛穂さん(三刀屋町)

### ありがとう ございました

雲南市および関係施設に次  
のご寄附をいただきました。  
厚くお礼申し上げます。

#### ◎雲南市 ふるさと納税

河川町(周悟さん(仙台市))  
野口町(信弘さん(沖縄県浦添市))  
山岡町(秀昭さん(兵庫県西宮市))  
山岡町(米蔵さん(兵庫県尼崎市))  
山岡町(真広さん(愛知県豊田市))  
樋口町(博基さん(川崎市))  
月森町(直司さん(大阪府箕面市))  
鈴木町(信昭さん(大阪府枚方市))  
奥田町(孝志さん(埼玉県狭山市))  
清水町(博充さん(徳島県徳島市))  
渡辺町(芳夫さん(松江市))  
廣江町(義隆さん(大阪府茨木市))  
呉竹町(義隆さん(大阪府茨木市))  
村西町(太朗さん(大阪市))

金城市(東浩さん(神戸市))  
前田町(太一さん(奈良県橿原市))  
千代田町(滋久さん(広島県福山市))  
奥井町(正光さん(大阪府豊中市))  
谷掛町(陽子さん(相模原市))  
須田町(涼介さん(名古屋市中区))  
大島町(由照さん(埼玉県さいたま市))  
根崎町(健吾さん(川崎市))  
三刀屋町(柱さん(東京都墨田区))  
三刀屋町(治さん(兵庫県宝塚市))  
三刀屋町(正子さん(東京都八王子市))  
三刀屋町(遠藤さん(東京都葛飾区))  
三刀屋町(純史さん(兵庫県加古川市))  
三刀屋町(純子さん(兵庫県加古川市))  
三刀屋町(貴也さん(大阪市))  
小和町(誠さん(愛知県豊田市))  
岸田町(英光さん(川崎市))  
密山町(要さん(東京都杉並区))  
中尾町(仁彦さん(東京都中央区))  
山岡町(純さん(横浜市))  
山岡町(一平さん(千葉市))  
山岡町(康弘さん(東京都八王子市))  
山岡町(昌峰さん(京都府宇治市))  
山岡町(一峰さん(東京都北区))  
山岡町(公男さん(東京都府中市))  
山岡町(雅太さん(静岡県磐田市))  
山岡町(知子さん(出雲市))  
山岡町(美紀さん(東京都目黒区))  
山岡町(治さん(大阪府摂津市))  
山岡町(山根医院(木次町))

### 教育委員の任命

議会の同意を得て、新たに  
教育委員が任命されました。

松谷 慶太さん(三刀屋町)  
【任期】平成30年10月1日か  
ら平成34年9月30日まで

### 公的年金に関する 扶養親族等申告書の 提出はお済みですか

扶養親族等申告書は、老齢  
年金に課税される所得税およ  
び復興特別所得税の計算を行

### 民生生活課

☎0854-40-1031

### 教育総務課

☎0854-40-1071

### 三刀屋中学校 寄附金

三刀屋中学校第30期卒業生一同  
三刀屋中学校第40期卒業生一同

## Greetings!

国際交流員(CIR)の異文化交流コーナー

うんなんでしよう

はじめまして、デレクです。

はじめまして!デレク・ライマンと申します。アメリカから来ました。オハイオ州のカントン市という町で生まれ育ちました。

日本と同じように、オハイオ州には四季があります。夏はとても綺麗で、そんなに暑くないです。大抵、最も暑い日で30~32℃ぐらいになります。夏には五大湖のエリー湖というとても大きい湖によく行って、水泳したり花火を打ち上げたりします。春も美しいけど、他の季節と比べたら短いです。冬はとても寒くて(たまに-25℃まで達します!）、たくさんの雪が降ります。

カントン市の自慢は「アメフト殿堂」です。最初のプロのアメフトのチームと最初のプロ試合はカントン市ではじまりました。

大学では哲学・ロシア研究・世界史の三つを専攻していました。在学中にはロシア連邦のサンクトペテルブルグ市にも留学しました。卒業するとき、元ソビエト連邦以外の国に行こうと思い、来日しました。2年間愛媛県の四国中央市で外国語指導助手として働きました。その後、いろいろな街に引っ越して、英語の教師をしました。アメリカのロサンゼルス市、アラスカ州、グアテマラのアンティグア市、ロシアのモスクワ市にも住んだことがあります。

しかし、初めて来てからずっと日本の魅力にとらわれていたので、去年の9月にまた日本に引っ越ししました。そのときは名古屋市に住んでいて、大学の英語講師として働いていました。講師の仕事が大好きでしたが、言語だけじゃなくて異文化講座もしたいと思い、国際交流員になろうと決意しました。

英語(またはロシア語)や諸外国文化について文化交流しましょう!私も日本語や日本文化をもっと学びたいです。よろしくお願いします!

## 広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

行政相談

総務課

☎0854-40-1021

行政相談制度は、役所等の仕事について、苦情その他の相談や意見・要望を受付、公正・中立な立場から必要があつせんを行い、その解決を促進するとともに、これを行政運営の改善に役立てるものです。

今月の税金

- ◎個人市県民税（第3期）
◎国民健康保険料（第4期）
◎後期高齢者医療保険料（第4期）
納期限は10月31日（水）です。

口座振替の方は、前日までに残高を確認してください。

この週間に合わせて行政相談所を開設します。相談は無料、秘密は固く守られますので、お気軽に相談ください。

Table with columns: 開催場所, 開設日時. Rows include 大東総合センター, 加茂総合センター, etc.

行政相談委員（敬称略）

- 大東町：塩野 紀富
加茂町：井田 敬三
木次町：木色 健二
三刀屋町：高尾 正治
吉田町：池田 昭夫
掛合町：阿部 俊宏

【問い合わせ先】

総務省島根行政監視行政相談センター行政監視行政相談課
☎0852-213630

市政懇談会への参加

情報政策課

☎0854-40-1015

今年度の市政懇談会は、7月24日から8月9日にかけて市内6会場で開催し、437人の市民の皆さんに参加いただきました。
参加いただいた皆さんからの貴重なご意見は、各種施策の参考にさせていただきます。
なお、市政懇談会の報告書は、まとまり次第、各地域自主組織および自治会へ送付します。
併せて、各総合センターで縦覧できるようにするとともに、市ホームページにも掲載します。

毎月第3日曜日は うなん家庭の日
雲(うん)と遊ぼう!! 南(なん)でも話そう!!
10月21日
社会教育課 ☎0854-40-1073

臓器移植普及推進月間

健康づくり推進課

☎0854-40-1040

10月は臓器移植普及推進月間・骨髄バンク推進月間、10月10日は目の愛護デーです。
※移植医療は、医療者と患者さんだけではなく、第三者の方からの善意による提供から成り立っています。
「提供したい」、「提供したくない」
どちらも一人ひとりの平等で大切な意思です。
大切な意思を表示し、ご家族で話し合ってみましょう。



【問い合わせ先】

しまねまごころバンク
☎0853-222556

まめネットでつながろう！
まめネットカードをお持ちですか？

医療介護連携室

☎0854-40-1040

まめネットカードとは
『まめネットカード』をお持ちの県民の皆さんのカルテ情報を県内のさまざまな医療機関で共有するネットワークです。

このような方におすすめです

- ・複数の医療機関にかかっておられる方
・アレルギーをお持ちおられる方
・乳幼児、高齢者の方



【問い合わせ先】

NPO法人しまね医療情報ネットワーク協会
☎0853-228058

まめなかね川柳募集

健康推進課

☎0854-40-1045

雲南市の特定健診・がん検診を身近に感じていただき、雲南市健康都市宣言を普及することを目的に「まめなかね川柳」を募集します。

【応募期間】

10月1日(月)から12月7日(金)

【応募資格】

雲南市在住の方または雲南市内に在勤在学の方(個人・グループ)での応募も可)

【応募方法】

平成30年度成人健診(検診)のしおりについて応募ハガキまたは官製はがきに必要事項(川柳作品、住所、氏名、年齢、電話番号)を記入の上、次の宛先へ郵送して

ださい。

〒699-1392

雲南市木次町里方521-1

雲南市役所健康推進課

まめなかね川柳係

【応募要件】

応募者の自作で未発表の物に限りです。

【選考・表彰】

最優秀賞、優秀賞を選考し、平成31年3月ごろ受賞者には直接通知し、賞品を贈呈します。受賞作品は公表し健康づくりの推進に活用させていただきます。

平成29年度
まめなかね川柳最優秀作品
声掛けられて
元気出た



高齢者虐待を防ぎましょう

地域包括支援センター

☎0854-40-1043

どんなことが高齢者虐待なの？

身体的虐待：たたく、つねる、殴る、蹴る など
心理的虐待：暴言、無視 など
介護・世話の放棄・放任(ネグレクト)：食事を与えない、入浴させない、必要な介護や

世話をしない など

経済的虐待：日常生活に必要なお金を渡さない、使わせない など

性的虐待：性的な嫌がらせ、わいせつ行為 など

こんなことも「虐待」です！
●行動を制限するため、鍵をかけて部屋に閉じ込める
●年金や預貯金を勝手に使う
●他の家族が高齢者に虐待をしていることを放置する

●排泄の失敗や介助のために、下半身を裸や下着のままに放置する

虐待かな?と思ったら...

まずは、連絡・相談してください。虐待が起こっている、高齢者、家族に「虐待を受けている」、「虐待をしている」という自覚がないこともあります。早期に発見することで、虐待の深刻化を防ぐことができます。連絡・相談された方の情報が漏れることはありません。

介護を抱え込んでいませんか？

高齢者虐待を未然に防止するには、高齢者自身の悩みや家族の介護上の不安・不満などを解消、軽減することが大切です。介護は長期にわたることも多く、サービスの利用や専門機関を活用して高齢者、家族ともに無理なく生活

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

**「母子父子寡婦福祉資金」予約貸付受付中**

子ども家庭支援課  
☎0854-40-1067

母子および父子ならびに寡婦福祉資金の予約貸付の申請を受け付けています。

**対象となる方**

- 平成31年4月の進学等を希望している方
- 児童を扶養する母子家庭の母または父子家庭の父
- 20歳以上の子を扶養する寡婦
- 父母のない児童

**提出書類等**

必要な書類等については、事前に相談してください。

**【予約貸付申請期限】**

平成31年2月末日まで

**【注意事項】**

独立行政法人日本学生支援機構法による奨学金など、他制度による奨学金の貸与を受ける方は、児童の進学等を対象とする資金の対象となりません。

**【申し込み・問い合わせ先】**

子ども家庭支援課  
☎0854-40-1067  
島根県青少年家庭課  
☎0852-226688  
6689

**屋外に看板やポスターを設置する皆さんへ**

**都市計画課**

☎0854-40-1064

島根県では良好な景観の形成を目的に屋外広告物条例を定め、各市町村で設置許可や違反広告物対策を行うなど、必要な規制・誘導を行っています。

これから屋外に看板やポスターを設置される場合は、次の要点を参考に、屋外広告物の適正な設置に協力をお願いします。

また、既に設置されている場合も、次の要点を参考に自己点検を行い、屋外広告物の適正化に努めてください。

**屋外広告物条例要点**

- (1)屋外広告物を設置するには事前に市町村長の許可が必要。
- (2)屋外広告物の種類に応じて面積や高さなどについての基準があります。
- (3)著しく破損したものを倒壊の恐れがある屋外広告物は設置できません。
- (4)屋外広告物設置工事の発注は屋外広告業登録済みの屋外広告業者に行いましょう。
- (5)禁止地域には屋外広告物を

**対象となる資金**（※貸付はいずれも無利子）

資金の種類	貸付対象等	内 容
修学資金	母子家庭の母が扶養する方 父子家庭の父が扶養する方 父母のいない方が扶養する子 寡婦が扶養する子	高等学校、大学、大学院、高等専門学校または専修学校に就学させるための授業料、書籍代、交通費等に必要資金
修業資金	母子家庭の母が扶養する方 父子家庭の父が扶養する方 父母のいない方が扶養する子 寡婦が扶養する子	就職するために必要な知識技能を習得するために必要な資金
就職支度資金	母子家庭の方または父 父子家庭の方または母 父母のいない方 寡婦	修学、修業するために必要な入学金や被服などの購置資金 母子家庭の母、父子家庭の父および寡婦の知識技能習得を対象とする資金 （※連帯保証人を立てる場合は無利子、立てない場合は年1%）
技能習得資金	母子家庭の母 父子家庭の父 寡婦	就職するために必要な知識技能を習得するために必要な資金

**狂犬病予防注射はお済みですか？**

**環境政策課**

☎0854-40-1033

狂犬病予防法により、犬の飼い主は年1回、飼っている犬に狂犬病予防注射を接種すると、接種したことを市へ届け出ることが義務付けられています。

接種した際は環境政策課または各総合センター市民福祉課へ届け出をお願いします。なお、まだ飼い犬に狂犬病予防注射を接種させていない場合は、動物病院で接種時期を相談いただき、接種してください。

また、高齢や病気のため動物病院で接種猶予の診断を受けた場合、または飼い犬が亡くなった場合も、環境政策課または各総合センター市民福祉課へ届け出をお願いします。



島根県都市計画課環境政策室  
☎0852-226143  
島根県ホームページ  
<http://www.pref.shimane.lg.jp/infra/nature/keikan/okugai/>

**市営・県営住宅の入居者募集**

**建築住宅課**

☎0854-40-1065

- ◆市営住宅空家入居者  
【募集期間】10月5日(金)から10月15日(月)17時締切
- 【募集団地】10月1日(月)に市ホームページおよび島根県住宅供給公社ホームページに掲載します。
- 【選考方法】選考により入居者を決定します。

**県営住宅空家入居者募集期間**

【募集期間】随時募集

【募集団地】島根県住宅供給公社ホームページをご覧ください。

【選考方法】先着順により入居者を決定します。

**【申し込み】**

雲南住宅管理事務所に備える申込用紙に所定の事項を記入し、必要な書類等(住民票・所得課税証明書等)を確認のうえ、直接提出してください。

【問】木次線活用推進協議会事務局（うなん暮らし推進課内）  
☎0854-40-1014

**木次線に乗ってみよう** シリーズ④

来る10月27日(土)、「雲南ハロウィン2018 ～ハロウィン列車で Trick or Treat!～」が開催予定です。

例年、木次駅周辺で仮装パレードを開催されている「雲南ハロウィン実行委員会」が、木次線への関心を高めてもらいたいという想いから、今年は木次線の駅舎と列車を活用して実施されます。

当日は、各々が仮装した格好で出雲大東駅 9:33 発～木次駅 9:43 着の列車に乗り、木次駅周辺をパレードした後、木次駅 10:20 発～出雲大東駅 10:31 着の列車で帰る予定です。出雲大東駅発着時にも駅待合室で催しを企画予定ですので、ぜひご家族で参加いただき、木次線を利用ください。問い合わせは、雲南ハロウィン実行委員会 担当 田中 さん (joyjoyhabit@gmail.com) までお願いします。



**◆公社定住促進賃貸住宅(グランデ・ベルポート等)空家入居者募集期間**

【募集期間】随時募集

【募集団地】市ホームページおよび島根県住宅供給公社ホームページに掲載します。

【申込方法】雲南住宅管理事務所にお問い合わせください。

**【問い合わせ先】**

雲南住宅管理事務所  
8時30分から18時まで(土・日・祝日は除く)  
☎0854-477151

**総合対策交付金事業(ワイヤーメッシュ設置)事業設置団体募集**

☎0854-40-1050

農作物をインシシなどの有害獣による被害から守るため、国の鳥獣被害防止総合対策交付金事業を活用し、ワイヤーメッシュ設置事業を実施します。

**事業内容**

雲南市鳥獣被害対策協議会でワイヤーメッシュを一括購入し、設置を希望される団体(集落・営農組織など)が自力で設置。長期にわたり、維持・管理をしていたり、事業実施の前提条件

・受益農家が3戸以上の団体  
・受益農家が営農できなくなった場合は、必ず団体内で農作物の作付を継続すること

**設置団体の選定方法**

申し込みが多数の場合は、被害状況等を勘案し、設置団体を選定します。

**【申込方法】**

電話で団体名、代表者氏名、連絡先を連絡してください。後日、事業説明会を行います。  
【申込締切】10月12日(金)

**しまね版特区申請受付**

☎0854-40-1011

「しまね版特区」は、地域で取り組もうとしている事業が、さまざまな規制により実施が困難なときに、規制の特例措置を設けることによりその実現をはかる制度です。

NPO、住民グループ、民間企業など、どなたでも申請可能です。申請にあたっては、受付期間に関わらずお気軽に相談ください。

**【申請期間】**

10月15日(月)から29日(月)まで

**【問い合わせ先】**

島根県しまね暮らし推進課  
☎0852-226234



## 日本一短い感謝の手紙

地いきの人へ  
 いつも、登校の時に横だん歩道に立ってあいさつをしてくださり、ありがとうございます。  
 小学生より

お父さんへ  
 お父さん、いつもしっかりぼくをおこつてくれてありがとう。これからもわるいことをしたらおこつてね。  
 息子より

お父さん、おかあさんへ  
 いつもわがママを聞いてくれてありがとう。これからもぼくをよろしくね。  
 息子へ

どーんと響く太鼓のように、いつも大きく太くあなたを見守っています。わがままなんてかわいいもんだ。  
 お父さんへ

いつもありがとう。お仕事おつかれさま。さいきん早く帰ってきてくれるね。うれしいよ。  
 娘へ

ありがとう。仕事の疲れもあなたの前ではかきません。これからも、ステキな笑顔の配達楽しみにです。  
 おばあちゃんへ

おばあちゃん、いつも気を使ってくれてありがとう。かるたをきそつてくれてありがとう。おばあちゃん好きだよ。  
 孫へ

こちらこそありがとう。昼は一人なのであなたが帰るのがたのしみです。またあそびましようね。  
 お母さんへ

おかあさん、いつもかみをむすんでくれてありがとう。わたしもかみがむすべるようになるね。  
 娘へ

どういたしまして。もう少し早くおきたら、かわいい髪がたができるかもね。  
 お母さんへ

いつもせたくものをほしてくれてありがとう。いつもうれしいです。息子へ

しごとに行くときに「きをつけてね。」と言ってくれるのがうれしくて、あたたかいきもちになるよ。ありがとう。

### 家業イノベーションフォーラムin雲南

商工振興課

☎0854-40-1052

雲南市産業振興センターと雲南市商工会では、このフォーラムを開催し、家業にイノベーション(経営革新)を起こすことよって新しい価値を生み出す方法や家業の未来について、参加者と語り合い、家業を継ぐことの意味を考える機会とします。

当日のファシリテーター(進行役)には、(株)みやじ豚NPO法人農家のこせがれネットワーク代表の宮治勇輔さんを招き、事例紹介や実践者による発表などを行います。

この機会にぜひ参加ください。  
**【日時】** 10月13日(土)14時から17時まで

**【会場】** 下熊谷交流センター

**【定員】** 40人

**【参加料】** 無料。どなたでも参加いただけます。

**情報政策課**

☎0854-40-1015  
 総務省統計局(島根県・雲南)

### 住宅・土地統計調査にご協力ください

雲南市では、10月1日現在で住宅・土地統計調査を実施します。  
 市内では、約2400世帯が対象となる大規模な調査で、調査の結果は、国の「住生活基本計画」の成果指標の設定、耐震や防災を中心とした都市計画、空き家対策など、国や地方自治体で幅広く利用されます。

調査対象区域として国が設定した地域内から無作為抽出で選定された調査対象世帯に、調査員が調査のお願いに伺いますので、調査票の記入など調査へのご協力をお願いします。

また、国土交通省住宅局では住宅政策の基礎資料を得ることを目的に、12月1日現在で住生活総合調査を実施します。  
 この調査は住宅・土地統計調査対象世帯からさらに抽出した世帯を対象に住宅および居住環境に係る実態、住宅改善の意向等を把握するために実施されるものです。  
 調査対象世帯には、後日調査票が送付されますのでご理解ご協力をお願いします。

### 雲南市シルバー人材センター会員募集

健康福祉総務課

☎0854-40-1041

雲南市シルバー人材センターでは、会員の募集を行っています。

#### 【会員要件】

- おおむね60歳以上の健康で働く意欲のある方
- シルバー人材センターの趣旨に理解賛同した方
- 入会説明会を受け、入会申込書を提出し、理事会で承認を受けた方
- 定められた会費を納入していただける方(年会費2500円)

#### 【配分金(就労金)】

働いた仕事量に応じて支払われます。

#### 【入会説明会】

毎月1日、15日の2回(土・日・祝日の場合は翌日)10時から11時30分まで

#### 【場所・問い合わせ先】

雲南市シルバー人材センター  
 〒799-0001 雲南市木次町新市3番地  
 ☎0854-42-3642

## 図書館のイベント! 読書の秋! 図書館いこう!

### 「明治150年関連資料展示」

平成30年(2018年)は、明治元年(1868年)から**満150年の年**に当たります。

期間

10月2日(火)~10月30日(火)

雲南市立図書館では、明治に関する資料、小説などを展示します。3館それぞれの展示ですので、ぜひ各図書館へお越しください。

#### 20日(土) 加茂図書館まつり 10:00~15:00

ラブックカフェ(10:00~12:00)・本のリサイクル市・作品展示等  
 おはなしチューリップたのしい絵本の会 図書館まつりスペシャル(10:30~11:30)  
 飛び出す!雲南病院講座 保健師が健康づくりに役立つお話をします(13:30~14:30)

#### 20日(土)・21日(日) 大東図書館 コウノトリ写真展

21日(日) 大東図書館 古本市 10:00~15:00 会場:大東図書館 多目的室

11A

#### 4日(日) 木次図書館古本市 10:00~15:00 会場:木次図書館 視聴覚室

※図書館は休館ですので、勤労青少年ホーム側の入口からお入りください。

#### 申し込み・問い合わせ先 (会場の各図書館へお願いします)

木次図書館 Tel. 0854-42-1021 Fax. 0854-42-2274  
 大東図書館 Tel・Fax. 0854-43-6131  
 加茂図書館 Tel. 0854-49-8739 Fax. 0854-49-8696



## 平成30年7月豪雨により被災された方々を受け入れ支援します

平成30年7月豪雨において、被害に遭われた皆様にお見舞い申し上げます。雲南市では、被災された方々を市内に受け入れ、雲南市独自の生活支援金の支給、市営住宅への入居と家賃免除、児童・生徒および就学前児童の転入支援などを行うこととしました。市民の皆様のご親戚、知人の方で、被災地で不自由な思いをされている方がいらっしゃいましたら、支援の総合相談窓口である「うんなん暮らし推進課」へ相談ください。

**【注意】** 雲南市の支援制度につきましては、平成30年7月豪雨により従来住んでいた住宅が全壊、半壊等の被害を受けたため居住できなくなり、被災地から避難を検討され、平成31年6月30日までに雲南市に転入または賃貸住宅等へ入居された世帯(者)が対象です。支援制度の手続き(入居等を含む)が完了してから1年間を限度として各支援を受けることができます。

※住宅が全壊、半壊等の被害とは、平成30年7月豪雨により居住の自治体から罹災証明書または被災証明書が発行される被害をさします。

総合相談窓口:うんなん暮らし推進課内「被災者受け入れ総合相談窓口」

〒699-1392 雲南市木次町里方521-1 ☎0854-40-1014 / FAX0854-40-1019

**シニアのための  
技能講習**

健康福祉総務課  
☎0854-40-1041

**【対象者】** 雲南市シルバー人材センターでの就業を希望される60歳以上の方  
**【内容】** 調理の仕事に関心のある方に、調理補助業務従事者として働くきっかけにしていたためのものです。  
**【日時】** 11月7日(水)から9日(金)までの3日間、10時から16時まで  
**【場所】** 三刀屋農村環境改善メインセンター

**【受講料】** 無料  
**【募集定員】** 15人  
**【申込期限】** 10月24日(水)

**後期高齢者歯科口腔健診で  
は  
元気歯つらつ!**

「食べる」ことは一生の楽しみです。食べる「力」が落ちると低栄養や誤嚥性肺炎につながります。しかし、食べる「力」の低下はわかりにくいものです。噛む力・飲み込む力・舌の機能なども健診で調べますので、是非、健診を受けてみましょう。歯の無い方も受けられます。

**【対象者】** 平成30年度に76歳～85歳になられる方  
**【期間】** 10月1日(月)～12月末まで  
**【費用】** 無料

※対象の方には個別通知をしています。



**【問】健康推進課 ☎0854-40-1045**

**【問い合わせ先】** 雲南市シルバー人材センター ☎0854-42-3642

**無料法律相談所  
開設**

雲南簡易裁判所  
☎0854-42-0275

裁判所では、毎年10月1日から1週間を「法の日」週間と定めています。  
本年の「法の日」週間行事として、松江地方・家庭裁判所、松江地方検察庁および島根県弁護士会の共催で、弁護士による無料法律相談所を開設します。

**【日時】** 10月18日(木)  
10時から12時まで  
13時から15時まで

**【場所】** 雲南簡易裁判所(木次町木次980番地)

**【相談内容】** 土地、建物、金銭の貸借、交通事故、夫婦親子、相続、少年非行等の問題等

**【担当者】** 島根県弁護士会所属の弁護士3人

**【予約方法】** 雲南簡易裁判所へ事前に電話により予約してください。

**難病専門相談  
(神経内科)**

雲南保健所  
☎0854-42-9641

雲南保健所では、難病専門相談を実施しています。  
神経症状(手足のふるえ、しびれ、筋肉のこわばり等)や、治りにくい病気で悩んでいる方、かかっている病気のことについて相談したい方などお気軽に利用ください。

**【日時】** 11月8日(木)  
13時から16時30分まで

**【場所】** 雲南保健所

**【担当医師】** 島根県立大学出雲キャンパス 副学長 山下 一也さん(神経内科医)

**【問い合わせ先】** 松江地方方法務局出雲支局登記部門  
☎0853-21-0721

**たたら×鍛冶  
サミット in 島根**

政策推進課  
☎0854-40-1011

たたら製鉄と鍛冶は、古来より脈々と受け継がれてきた、日本のものづくりの原点といえる技術です。この伝統技術や技術が育んだ多様な文化を今後どのようにしたら生き生きと再生させ、市民の誇りに高めていけるか? 「たたらと鍛冶の未来を語ろう」と題し、たたら聖地・雲南に、全国から集う鍛冶職人とともにそ

**【相談費用】** 無料  
**【申込期限】** 10月30日(火)

**【申し込み先】** 雲南保健所  
☎0854-42-9641へ申し込みください。

**【税金】** 相続による所有権移転登記が免税になります!

**【税金】** 相続登記が未了のまま長年放置される理由として、手続

**【期間】** 11月1日(予定)から平成33年(2021年)3月31日まで

れを考えるフォーラムを開催します。ぜひ参加ください。

**【日時】** 10月20日(土)10時から12時まで

**【会場】** 吉田町生涯学習交流館  
**【申込方法】** <http://uman-tatara.jp> 事前に申し込みください。

雲南市役所本庁舎2階・相談室

**【相談対応】** 予め商工振興課へ電話予約をお願いします。  
秘密は厳守いたします。

**商工振興課**  
☎0854-40-1052

**無料経営相談会**

雲南市産業振興センターでは、市内事業者、創業希望者の方を対象に個別経営相談会を開催しています。経営、マーケティング、財務、労務管理、事業承継、相続、Web・IT活用、販促プロモーションなど、中小企業診断士や公認会計士・税理士、社会保険労務士など専門のアドバイザーが無料で相談に応じますので、ぜひ活用ください。

**【相談日】** 10月11日(木)、11月16日(金)、12月3日(月)、1月7日(月)、2月4日(月)

**【時間】** 13時から17時まで(1社60分程度)

**【会場】** 雲南市産業振興センター

**労働相談会**

島根県労働委員会と島根労働局、島根県社会保険労務士会などが合同で「パワハラ・セクハラ」、「突然解雇」、「賃金不払」など、労働者と事業主との間のトラブルを解決するお手伝いをします。

**【日時】** 10月21日(日)10時から15時まで

**【場所】** くまびきメッセ(松江学園南)

**【料金等】** 無料(秘密は厳守します)  
○労働者、事業主どちらからの相談も受け付けます。  
○事前予約者優先ですが、当日受け付けも行いますので、直接、会場にお越しください。

**【問い合わせ先】** 島根県労働委員会事務局  
☎0852-22-5450

**うんなん Company** 人口の社会増をめざす雲南市では、転出・転入に最も関りの深い「仕事」について、市内企業を紹介します。

**Vol.1 協栄金属株式会社**

【創業】昭和47年2月24日 【社員数】81人 【所在地】雲南市掛合町掛合  
【事業内容】精密薄物板金加工、パイプ加工・組立、自社商品の製造販売

**【問】** 雲南市ふるさと定住推進協議会事務局(うんなん暮らし推進課内) ☎0854-40-1014

**社長へのインタビュー** (取材データより抜粋)

社員の定着率が高い秘訣として、「個性を生かす」ことを重視している点が挙げられます。好きなこととできることは必ずしも一致しません。好きでないことでもできる仕事を徹底的に伸ばしていけば、みんなから期待され必要とされ、結果、仕事にやりがいが生れます。何でもできる人ではなく、一つでも飛び抜けたところがあればそれで良いと思っています。

**若手社員へのインタビュー** (取材データより抜粋)

昔、祖母が働いていて、社員同士が仲が良いということを以前から聞いていました。プライベートでも、歳が近い会社の先輩や後輩と過ごすことがあります。最近では結構、仕事を任せられます。初めて扱う部品について、自分でデータを入力したり、どういう風に組み立てれば良いかなど、図面を見ながら考えて作業をしています。自分で仕事をしている気持ちになれます。

**あなたも自社のPRをしませんか?**

【募集期間】 ~ 11月上旬  
※予定数に達した時点で終了します。  
【募集企業】 10社  
【負担金】 2万円/1社あたり  
【内容】 企業の取材をさせていただき、作成した記事・写真、その他のデータ等の完成品をデータ(権利含む)として企業と雲南市で保有します。

**しまねUターン・ターンフェア in 東京** 【問】 うんなん暮らし推進課 ☎0854-40-1014

**【日時】** 10月20日(土)12:00~19:00  
10月21日(日)10:00~15:00

**【場所】** 東京国際フォーラム(東京都千代田区)

**【内容(予定)】**

①市町村別相談ブース ※全19市町村参加。雲南市も参加します。	②しまね留学相談ブース ③U・Iターンの先輩ブース ④資料コーナー ⑤U・Iターンテーマ別サポート ⑥U・Iターンセミナー ⑦しまねの仕事発見!ブース	⑧学生向け企画!
------------------------------------	--	----------

**【主催】** 公益財団法人 ふるさと島根定住財団

※初の2日間開催となります。毎年1,000人程度の来場があり、雲南市へ帰る選択をする来場者の方もおられます。ぜひ、関東にお住まいのご家族、お知り合いの方に紹介ください。

# 人権を考えるシリーズ ④

【問】人権センター ☎0854421767

皆さんご存知のように、雲南市は平成25年に「男女共同参画都市宣言」をしました。男女共同参画への取り組みは女性の人権と不可分な問題でありますので、今回と次回にわたって本シリーズで特集します。今回のテーマは、「女性の人権と男女共同参画」です。

## 女性差別の歴史の克服を

男女共同参画社会の実現のためには、女性の人権確立がきわめて大切となります。しかし、日本の社会では、これまで女性が差別的な状況に置かれ、今なお、それは克服されていません。

その歴史的背景として考えられるのは、日本の女性は三つの面で差別的に扱われ、軽視され、排除されてきたということです。

その一つが「三従の教え」といわれるものです。

「三従の教え」とは、「女性は幼い時は親(父)に従い、嫁いでは夫に従い、老いては子に従う」という江戸時代以来の教えであり、別に「女は三界に家なし」ともいわれました。

こうした教えに見られるように、日本の女性は生涯自分を抑え、従従と従順が求められました。

このような状況は、広島県三次市出身の作家である山代巴さんの小説「荷車の歌」の中に典型的に描かれています。

そして、「こつした」教えによって形成された意識は、今日の日本の社会でもなくなっています。

特に、日常の暮らしの中で、いまだに「女のくせに」とか、「女だてらに」とか、あるいは「女の出る幕ではない」ともいわれ、時には「出しやばり女」といった言葉もあり、これらの言葉に象徴されるように、女性が積極的に行動的であると世間では批判的に見てきました。

市報の月号の男女共同参画川柳の中に、「人前で意見述べたら『だ』の嫁っ」という句がありますが、

これはこれまでの女性観を表す的を射た川柳だと思えます。

このように、日本の女性は慣まじやかで従順であることが美德とされ、女性自身の中にも「私は女性だから」と控えめな振る舞いや生き方をする人も少なくありません。

もちろん、人間には多様な生き方があり、さまざまな個性があつていいのですが、「女性はこうあるべき」という画一的な考え方は、男女共同参画社会といわれる時代に逆行する考え方といえます。

当然のことながら、男性と女性が互いに認め合い、協力し合つてその能力と適性を十分に発揮していくことが大切です。

そのためには、そうした女性差別が十分に払拭されていない現実を見つめて、女性がエンパワメント(能力)をつけながら社会進出を図り、社会や職場で重要な役割を果たしていく体制づくりが必要です。男性は「イクメン」という言葉に象徴されるように、家事や育児の分野でどんどん行動していくこと、あるいは、

これまで日本の家庭では「男子、厨房に入らず」という言葉があつて、男性が台所に入ることは恥ずかしいこととされてきましたが、そんなことにとらわれない意識をもつて調理等にもどんどんチャレンジしていく努力が求められるなど、これまでのように「男性はこうあるべき」「女性はこうあるべき」といった固定的な意識にとらわれない方が求められます。

次に女性差別の第二は、日本古来からの思想である「穢」の問題です。

これまで、日本では女性は穢れた存在としてとらえられてきました。

まな面で差別され排除されてきました。特に、女人禁制の場所が今も日本のあちらこちらにありますし、祭りや住宅新築の棟上げなどでも、女性は排除されてきた慣行があります。

しかし、この「穢」の問題は、人権尊重の視点から検討が必要です。

神社本庁では、「神社と『部落差別』罪・穢観に内在する問題点(平成9年というパンフレットを出し、「穢」と差別の問題に一定の見解を示しています。

要は「人権の時代」といわれる中で、女性が穢思想のために差別され排除されるようなことがあつてはなりません。このことについては、しっかりと理論的な整理と社会的慣行の是正が求められます。

さらに、第三の問題は、これまで女性が「性」の対象とされてきたことです。このことは、過去において従軍慰安婦や売春婦の問題として歴史的、社会的に問題化し、従軍慰安婦問題は、未だに外交問題としてくすぶり続けています。

このように女性を「性」の対象と見る感覚は、女性の人間としての尊厳を認めない姿であり、今でも見られる「セクハラ行為」はその延長線上にあります。

最近、マスコミが問題にした社会のトップクラスの人たちによるセクハラ騒動は、女性軽視、女性侮辱の意識そのものです。

この問題については、端的にいえば男性が女性に対する意識を変え、女性を人権と尊厳をもつ一人の人間として見ていく学びと努力が必要であることに尽きま

## 子育て世帯定住宅地購入支援事業

### 建築住宅課

☎0854401065

定住人口の増加および地域活性化のために、市内に宅地を購入し定住する子育て世帯を対象に、宅地購入費に対して補助金を交付します。

### 【条件】

- 民間売買によって購入した市内の住宅地で次による場合
- ・住宅を新築するために宅地を購入する場合
- ・中古住宅を宅地と一緒に購入する場合
- 宅地の購入費が100万円以上
- 平成27年4月1日以降の売買契約によるもので、土地の登記が完了していないこと
- 購入する宅地が都市計画区域外である場合については、申請事業費に造成費を含む

### 【補助内容】

- 宅地購入価格の10分の1(最大50万円)
- 年間予算枠がありますので早めに相談ください。
- 補助率や条件等、詳しい内容は問い合わせください。

### 【子育て世帯とは】

- ・夫婦の年齢もしくは夫婦いずれかの年齢が40歳未満である世帯、または年齢が16歳未満のお子さんがいる世帯

## 雲南市下水道事業に関する審議会委員の紹介

雲南市下水道事業に関する審議会委員の任期満了に伴い、新たに次の方が委員に選任されました。今後、市における下水道事業に関する重要事項について審議いただくこととなります。任期は、平成30年8月1日から平成32年(2020年)7月31日までの2年間です。(敬称略)

選任理由	氏名	住所	選任理由	氏名	住所
使用者の代表者	和田彰雄	大東町	使用者の代表者	(副会長) 田部昌典	三刀屋町
	石原美延	大東町		かた片寄健治	三刀屋町
	坂田和子	加茂町		おおしま文雄	吉田町
	かつ勝部新治	加茂町		か加藤洋二	掛合町
識見を有する者	むら村お直子	木次町	(会長) かな山た忠	木次町	
	なん難波勝	木次町	ほんま間りよう良	掛合町	

問い合わせ先 上下水道部総務課 ☎0854-42-3473

## 新築住宅に対する固定資産税の課税免除

子育て世帯の住まい環境の充実および定住促進ならびに地域経済の活性化を図ることを目的とし、雲南市内で住宅を新築または新築建売住宅を購入された場合、その住宅に対する固定資産税をある一定期間免除します。

### 【制度概要】

- 平成26年4月1日から平成33年(2021年)1月1日までに新築または購入された住宅の固定資産税については、3年間(さらに、UIターン者および市内業者が施工された住宅の場合は免除期間を2年間延長し、最大5年間)対象住宅の床面積120㎡以下の部分について、課税を免除します。
- 平成28年1月2日から平成33年(2021年)1月1日までの間に子育て世帯が新築または購入された住宅については、課税免除期間を通常の3年または5年をさらに2年間延長した上で、対象住宅の床面積120㎡以下の部分についてはその期間は全額免除します。



### ● UIターン者

住宅を取得された年の3年前の12月31日時点において、雲南市に住民登録がなく、その後雲南市に住所を登録された方または翌年の1月31日までに登録される方

### ● 市内業者

雲南市内に本社や営業所を有する法人(法人設立【開設】届出書を雲南市へ届け出ている業者)、または市内に住所を有する個人事業者

### ● 子育て世帯

住宅の取得日に夫婦の年齢もしくは夫婦いずれかの年齢が40歳未満である世帯または年齢が16歳未満のお子さんがある世帯

課税免除制度の適用を受けるためには、一定の条件を満たす必要があります。詳しくは、税務課へ問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。

問い合わせ先 税務課 ☎0854-40-1034

# 10月 子育て支援センターなどのスケジュール

大東 教室・相談			
大東子育て支援センター (あおぞら保育園内)	子育て相談 ちびっこお楽しみ会 (大東地域交流センター)	12日(金)、26日(金)	10:00~16:00
		11日(木)	9:30~11:30
子育てサロン			
木馬 (おおき)		毎週火・木曜日	9:30~12:00
ぽかぽかひろば (旧幡屋小学校ひろば) 「おそとであそぼっ!」		1日(月)	9:30~11:30
よちよち (元久野幼稚園)		6日(土)	9:30~11:30
ぽっぽ (佐世交流センター)		11日(木)	9:30~11:30
うしお (海潮交流センター)		12日(金)	9:30~11:30
問い合わせ先▶大東子育て支援センター (あおぞら保育園内) ☎43-9500			

加茂 支援センター			
加茂子育て支援センター	お茶会 たんぼひろば(ベビーマッサージ) たんぼひろば(からだを動かして遊ぼう!) たんぼひろば(誕生会) ※10月生まれのお友だちは予約ください ※行事があっても通常利用ができますのでご利用ください。	1日(月) 10日(水) 24日(水) 31日(水)	10:00~(1時間程度) 10:00~(1時間程度) 10:00~(1時間程度) 10:00~(1時間程度)
教室・相談			
加茂子育て支援センター	もぐもぐ教室(5~6ヵ月児対象離乳食教室) もぐもぐ教室(7~8ヵ月児対象離乳食教室) 育児相談 もぐもぐ教室(9~11ヵ月児対象離乳食教室) たまごクラブ(妊婦さんサロン)	4日(木) 11日(木) 15日(月) 18日(木) 30日(火)	10:00~(※要予約) 10:00~(※要予約) 9:30~11:30 10:00~(※要予約) 10:00~(※要予約)
問い合わせ先▶加茂子育て支援センター ☎49-8355			

木次 支援センター			
木次子育て支援センター	ドレミちゃん♪ 雲南食育講座 第2回 じんわりあったかお灸時間 お外であそぼ! 尺の内公園 リフレッシュ講座(整体) ミュージックケア 整体セルフケア 誕生会 リフレッシュ講座(骨盤矯正) (産後6ヵ月まで)	4日(木) 5日(金) 9日(火) 10日(水) 11日(木) 12日(金) 22日(月) 25日(木) 29日(月)	10:30~(※要予約) 10:00~(※要予約・参加条件あり) 10:00~(※要予約) 10:00~(※要予約) 9:30~(※要予約・年齢不問) 10:00~(※要予約) 10:00~(※要予約) 10:30~(※誕生会事前予約) 13:30~(※要予約)
教室・相談			
木次子育て支援センター	ベビーマッサージ(3~7ヵ月) 離乳食教室(5~8ヵ月)	16日(火) 30日(火)	10:00~(※要予約) 10:30~(※要予約)
問い合わせ先▶木次子育て支援センター ☎42-2030			

三刀屋 支援センター			
三刀屋子育て支援センター	ベビーマッサージ(対象:1歳まで) あそぼう広場(運動会ごっこ) (対象:0歳から)	12日(金) 26日(金)	10:00~11:00(※要予約) 10:00~10:30
問い合わせ先▶三刀屋子育て支援センター ☎45-9500			

吉田 社協子育てサロン(あいあいクラブ)			
吉田健康福祉センター	お出掛けの日 秋の遠足♪	17日(水)	9:30~11:30
問い合わせ先▶雲南市社会福祉協議会吉田支所 ☎74-0078			

掛合 支援センター(分室:掛合体育館)			
人間交流センター	おそとであそぼっ! inうんなん	5日(金)	10:00~12:00
好老センター	支援運動会	11日(木)	9:30~11:00(※要予約:メチ4日)
	フリースペース・リサイクル会	25日(木)	9:00~11:00
分室	お話の日	19日(金)	10:30~11:00
問い合わせ先▶掛合子育て支援センター ☎080-2909-4713			

園(所)開放日			
西こども園		26日(金)	9:30~11:00
佐世幼稚園		13日(土)	9:00~11:30
大東こども園		13日(土)	9:00~11:00
海潮こども園		18日(木)	9:00~11:00(要予約:メチ17日)
大東保育園	毎週水曜日	9:00~14:00(要予約:前日16:00まで)	
かもめ保育園	12日(金)、19日(金)、26日(金)	9:00~12:00(要予約:前日16:00まで)	
あおぞら保育園	毎日	10:00~12:00(要予約:当日9:00まで)	
加茂こども園		30日(火)	9:30~12:00(要予約:メチ23日)
たちばら保育園	月曜日~金曜日(平日)	10:00~(1時間程度)	
みなみかも保育園	月曜日~金曜日 (3日、16日、26日を除く)	9:00~12:00(要予約:前日16:00まで)	
西日登幼稚園		11日(木)	9:00~10:30
木次こども園	土曜日午後・日曜日 (行事のあるときは除く)		開放は園庭のみ
鍋山幼稚園		23日(火)	9:00~11:00
三刀屋保育所		17日(水)	10:00~(1時間程度)
吉田保育所		25日(木)	9:30~11:30
田井保育所		18日(木)	9:30~11:30
夢の子園	保育所開放日	17日(水)、31日(水)	9:00~11:00
給食試食会		17日(水)	11:00~12:00(要予約:メチ10日)
問い合わせ先▶子ども政策課 ☎0854-40-1044			
※育児相談、離乳食教室についてはP30をご覧ください。			

# 図書館だより

市立図書室の利用案内	
三刀屋図書室「うちの本箱」(永井隆記念館内)	建替え工事のため長期休館中です。 電話:0854-40-1073(社会教育課) 本の返却は三刀屋総合センター窓口へお願いします。 おはなし会:三刀屋交流センター図書室「ひなたぼっこ」6日(土) 10:00~ 三刀屋子育て支援センター 31日(水) 10:00~
吉田図書室(吉田交流センター内)	電話:0854-74-0219 開館時間:9:00~17:00 休館日:毎週土・日曜日、祝日
掛合図書センター「陽だまり館」(掛合図書センター)	電話:0854-62-0189 開館時間:9:00~17:00 休館日:毎週日・月曜日、祝日

木次図書館 ☎0854-42-1021 開館時間:10:00~18:00	
10月の休館日	毎週月曜日、8日(月・祝)、振替休館日:9日(火)、月末整理休館:31日(水)
イベント案内	
☆はじめの一歩のおはなし会	21日(日) 14:00~
☆よみかたりのじかん	毎週木曜日 14:30~

大東図書館 ☎0854-43-6131 開館時間:10:00~18:00	
10月の休館日	毎週金曜日、8日(月・祝)、月末整理休館:31日(水)
イベント案内	
☆こぐまちゃんくらぶ(わらべうた遊びの会 対象:乳幼児と家族の方)	開催日:1日(月)、15日(月) 10:30~(30分程度)
※毎月曜日午前中(10:00~12:00)は『いいよのじかん』です。	赤ちゃん幼児さん、泣いたり大きな声が出て大丈夫です。保護者の方も気兼ねなくゆつくりと図書館を利用ください。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

加茂図書館 ☎0854-49-8739 開館時間:10:00~18:00	
10月の休館日	毎週木曜日、8日(月・祝)、月末整理休館:31日(水)
イベント案内	
☆絵本のひろば	12日(金) 10:30~ 乳幼児と保護者対象のおはなし会です。今回は職場体験学習の中学生が読み語りをします。

その他の図書館イベント案内は23ページのPRコーナーまたはチラシをご覧ください。

**新着の本(抄)** 市内図書館どこでも借りることができます。貸出中は予約(取り寄せ含む)ができます。各館へお問い合わせください。

▼NHKスペシャル取材班「本土空襲全記録」▼角川総一「為替が動くと、世の中どうなる?」▼日野勝吾「よくわかる働き方改革 人事労務はこう変わる」▼安佐龍太郎「寛子佐子60回の告白 ルポ・連続青酸不審死事件」▼青木美希「地図から消される街 3.11後の「言ってはいけない真実」」▼全国不登校新聞社編「学校に行きたくない君へ 大先輩たちが語る生き方のヒント。」▼金沢健児「阪神園芸甲子園の神整備」▼スティヴン・W・ホーキング「ホーキング、最後に語る 多宇宙をめぐる博士のメッセージ」▼関屋裕希「感情の問題地図「で、どう整える?」ストレスだらけ、モヤモヤばかりの仕事の心理」▼藤井恵「体にうれしい藤井恵のまいにち納豆 腸スッキリ!美肌をつくる」▼吉本ばなな「切なくそして幸せな、タピオカの夢」▼高峰秀子「ああ、くたびれた。幻の随筆集」▼三谷幸喜「三谷幸喜のありふれた生活⑨おいしい時間」▼坂川裕野「亜由未が教えてくれたこと「摩訶不思議」妹と家族の8800日」▼加藤 廣「秘録 島原の乱」▼吉川英梨「十三階の神」▼道尾秀介「スケルトン・キー」▼姫野カオルコ「彼女は頭が悪いから」▼沖方丁「破雷」▼白石一文「一億円のさようなら」▼藤野恵美「ショコラティエ」▼朝井まかて「悪玉伝」▼垣谷美雨「四十歳、未婚出産」▼前川まれ「跡を消す 特殊清掃専門会社 デッドモーニング」▼中脇初枝「神に守られた島」▼松本侑子「みずとと雅輔」▼村越真「山岳読図ナビゲーション大全」▼川島隆太「認知症の脳もよみがえる頭の体操」▼竹村 淳「反戦歌 戦争に立ち向かった歌たち」▼松尾 潤「祈りの記憶 長崎と天草地方の潜伏キリシタンの世界」▼紫式部 著、萩原規子 訳「つる花の結び 源氏物語」④⑤▼栗原 裕一郎 編「村上春樹の100曲」▼宮田美恵子「うちの子、安全だじょうぶ?新しい防犯教育」▼あおきひろえ 絵と文「行ったり来たり寝ころんだり」

## 雲南市スペシャルチャレンジ補助金 後期募集



~“まち”の未来をひらくチャレンジを応援します!~

雲南市では、チャレンジ精神あふれる子ども、若者の学びと成長を後押しする「雲南市スペシャルチャレンジ制度」を創設し、中高生の国内・海外研修、大学生の海外留学・インターンシップ(就業体験)、若者の市内での地域課題解決に資する起業・創業に対し、チャレンジ資金を提供しています。

## ■本年度後期の募集を次の通り行います



募集区分	対象者	支援予定人数	サポート内容
中学生 国内・海外研修 スペチャレ・ジュニア	市内在住および市内に通学する中学生	3人程度	国内外を問わず積極的な学びにチャレンジする意欲ある中学生の国内(県外)・海外研修に要する費用を支援します。 ● 上限30万円 ● 在学期間中であれば毎年度申請可
大学生 海外留学・インターン スペチャレ・ユース	市内在住または市内出身の大学生等	2人程度	将来に向けて、自らを成長させる学びや経験を得ようとする学生の海外留学・インターンに要する費用を支援します。 ● 短期(2ヵ月未満) 上限30万円 ※おおむね2週間以上 ● 長期(2ヵ月以上) 上限60万円 ● 在学期間中であれば毎年度申請可
若者 起業・創業 スペチャレ・ホープ	市内で地域課題解決に取り組む若者		今年度の募集は終了しました。

※大学生等とは、高等教育機関(大学、大学院、短期大学、高等専門学校、専門学校(専修学校専門課程))に在籍する学生。  
※支援予定人数は、応募・審査の状況等により変動します。  
※原則来年3月までに実施する事業(海外留学等長期の研修となる場合を除く)が対象になります。  
ただし、来年4月から6月までに研修を開始する場合は、今回申請を受け付けます。

## ■スペチャレ・ジュニア推奨プログラム(中学生向け研修プログラム)

プログラム名	カンボジア孤児院交流&アンコールワット6日間 HISスタディツアー
企画・実施団体	株式会社エイチ・アイ・エス
日程	平成31年3月26日(火)~3月31日(日)
主な内容(予定)	● 孤児院での現地の子どもたちとの交流、ボランティア活動 ● 現地で子どもの貧困問題等に取り組むNPO法人かものはしプロジェクトやJICAの活動見学 など
経費	15万円~20万円程度(参加者数やオプション等により変動)
推奨理由	中学生が単独でも主体性を持って参加できる研修プログラムであり、「留学や海外に興味がある」、「社会に貢献したい」というチャレンジャーの積極的な学びをより深めることができることから推奨します。

**応募方法** 10月31日(水)午後5時【必着】までに、「雲南市スペシャルチャレンジ事業提案書」を作成の上、関係書類を添付して政策推進課へ提出してください。  
※応募書類は、専用ウェブサイトよりダウンロードください。

**問い合わせ先** 政策推進課 ☎0854-40-1011  
応募要件など詳しくは、下記の専用ウェブサイトを確認ください。  
雲南 スペチャレ で検索 <http://www.co-unnan.jp/special/>



広告枠

広告枠

広告枠

広告枠

市では、新たな収入確保対策として、有料広告を掲載しています。掲載されている広告の内容などへの問い合わせは、直接広告主へお願いします。このページへの広告掲載希望の方は、広告代理店 株式会社ホープ (☎092-716-1401) へ問い合わせください。なお、広告内容は市が推奨するものではありません。

10月の健診・教室など

【問】健康推進課 ☎40-1045

◆育児相談
三刀屋子育て支援センター 1日(月)
掛合子育て支援センター 3日(水)
加茂子育て支援センター 15日(月)
大東地域交流センター 23日(火)
木次子育て支援センター 26日(金)
9:30～

◆乳幼児健診
乳児健診 大東・加茂地区の方 加茂健康福祉センター 11日(木) 13:00～(4ヵ月児) 13:30～(10ヵ月児)
木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方 木次健康福祉センター 25日(木) 13:00～(4ヵ月児) 13:30～(10ヵ月児)
幼児健診 大東・加茂地区の方 加茂健康福祉センター 4日(木) 13:00～(1歳6ヵ月児)
木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方 木次健康福祉センター 17日(水) 13:00～(3歳児)

◆断酒会
加茂健康福祉センター 1日(月) 18:30～20:30
吉田ふるさとセンター 4日(木)
大東地域交流センター 9日(火)
下熊谷交流センター 15日(月) 19:00～21:00
掛合まめなかセンター 17日(水)
三刀屋健康福祉センター 29日(月)

◆その他相談
認知症の人と家族の会サロン「色えんぴつ」 雲南保健所 4日(木) 10:00～14:00
【問】地域包括支援センター ☎40-1043
若者の就労支援事業・フリースペース 三刀屋健康福祉センター 4日(木) 14:00～16:00
【問】長寿障がい福祉課 ☎42-1042
こころの健康&もの忘れ相談 雲南保健所 ☎42-9642 10日(水) 13:00～15:00
【問】雲南保健所 ☎42-9642
就業相談会(移動ナースバンク) ハローワーク雲南 10日(水) 13:00～16:00
【問】雲南公共職業安定所 ☎42-0751
雲南サロン「陽だまり」 雲南保健所 ☎42-9638 11日(木) 25日(木) 10:00～15:00
【問】雲南保健所 ☎42-9638
アルコールによる困りごと相談 雲南保健所 ☎42-9642 15日(月) 13:00～15:00
【問】雲南保健所 ☎42-9642
交通事故巡回相談 出雲市役所 18日(木) 9:00～15:00
【問】交通事故相談所 ☎0852-22-5102
オレンジカフェうんなん(認知症カフェ) 雲南市役所 18日(木) 10:00～11:45 参加料 300円
【問】地域包括支援センター ☎40-1043
難病サロン「ひまわり」 雲南保健所 ☎42-9638 19日(金) 13:00～15:00
【問】雲南保健所 ☎42-9638
難病サロン しまね難病相談支援センター 25日(木) 13:30～15:30
【問】しまね難病相談支援センター ☎0853-24-8510

◆結核・肺がん検診
大東町 2日(火)、3日(水)、5日(金)
加茂町 3日(水)
◆集団特定健康診査(要予約)
対象:雲南市国民健康保険加入者の方 受付時間
三刀屋文化体育館 アスパル 19日(金) 9:00～10:30 13:00～14:00
◆集団健康診査(要予約)
対象:後期高齢者医療保険等加入者の方 受付時間
三刀屋文化体育館 アスパル 18日(木) 9:00～10:30 13:00～14:00

献血 【問】市民生活課 ☎40-1031
町名 実施日 時間 会場名
木次町 17日(水) 9:30～11:30 13:00～17:00 雲南市役所 本庁舎
大東町 21日(日) 9:30～12:00 13:30～16:00 大東よいとこ祭会場 (大東地域交流センター)
掛合町 31日(水) 9:30～11:30 13:00～16:00 掛合総合センター 島根イーグル棟

※内容、場所、日時の順に記載。市外局番は記載のないものはいずれも0854です。

【問】うんなん暮らし推進課 ☎40-1014
◆結婚を希望する独身男女のための結婚相談
結婚相談サロン 雲南市役所 3F 相談室 3、10、17、24、31日(水) 10:00～15:00
Aコープきずき店2F 27日(土) 10:00～13:00

【問】教育支援センター ☎48-0007
◆おんせんキャンパスの活動や子育ての悩み、心配ごとについての相談会
個別相談会 おんせんキャンパス (旧温泉小学校) 27日(土) ① 9:00～ ② 10:00～ ③ 11:00～ ④ 12:00～ (要予約・一人45分間)

UNNANアートスタート×人形劇団ひばりあむ
ながの 永野むつみ ワークショップ&アート・トーク
■アート・トーク「遊びと文化を子どもたちに」
とき 10月12日(金) 18:30～21:00 (受付18:00～)
ところ 木次経済文化会館チェリヴァホール
入場料 500円
※要事前申込
■ワークショップ「不思議な生き物を作って動かそう!」
とき 10月13日(土) 9:30～12:00 (受付9:00～)
ところ 木次経済文化会館チェリヴァホール
参加料 大人800円、子ども500円
※対象:小学3年生～大人 ※定員40人 ※要事前申込
【問】UNNANアートスタート実行委員会 (チェリヴァホール内) ☎0854-42-1155

第8回みやファミリー駅伝大会
とき 10月14日(日) 9:00～12:00
ところ 三刀屋文化体育館アスパル周辺桜土手
参加費 駅伝の部(1.5km×3人) / 1,000円 ※家族の部と一般の部あり
ジョギングの部(1.5km) / 300円
申込締切 10月5日(金)
主催 雲南市体育協会三刀屋支部
【問】アスパル ☎0854-45-9222

体幹トレーニング教室
とき 10月8日(月・祝) 14:00～15:00
ところ サンワーク木次多目的ルーム
参加料 800円 ※要事前申込
誰でもできる基本の体幹トレーニングです。
【問】サンワーク木次 ☎0854-42-9090

## 雲南市総合社会福祉大会

**と き** 10月10日(水) 13:30~16:30  
**と ころ** 木次経済文化会館チェリヴァホール  
**式 典** 長寿者表彰、功労者表彰など  
**講演会** 演題 「人生100年時代~大切な人への心からの贈り物」  
 講師 NPO法人日本FP(ファイナンシャル・プランナーズ)協会  
 島根支部 武田知美さん  
**【問】** 健康福祉総務課 ☎0854-40-1041

## るりっくin雲南

**シングルマザーで生きること  
 ~語り合いませんか あなたの今を~**  
**と き** 10月20日(土) 11:00~15:00  
**と ころ** 雲南市勤労青少年ホーム  
**対 象** 雲南市にお住まいのひとり親の方  
 (お子さん連れ大歓迎)  
 参加者で昼食を作り食べたり、仕事・子育ての悩みなどを語り合います。  
 ※要事前申込(参加費500円)  
**申込先** 雲南市男女共同参画センター  
**【問】** 雲南市男女共同参画センター ☎0854-42-1767

## 平成30年度男女共同参画セミナー 映画「ベアテの贈りもの」上映会

**と き** 10月23日(火) 13:30~  
**と ころ** 木次経済文化会館チェリヴァホール(3階大会議室)  
 ※入場無料・申込不要  
 日本国憲法第14条「法の下での平等」、第24条「家庭生活における両性の平等」を草案したのは、ベアテ・シロタ・ゴードンという女性だった。彼女の功績とそれを受け活動展開を進める日本女性たちを描いた戦後女性史「ベアテの贈りもの」を上映します。  
**【問】** 雲南市男女共同参画センター ☎0854-42-1767

## 第27回しまね映画祭in雲南

**と き** 10月28日(日)  
 ■10:00~、16:00~ 「星めぐりの町」  
 ■13:30~ 「いただきます みそをつくるこどもたち」  
**と ころ** 木次経済文化会館チェリヴァホール(2階ホール)  
**入場料** 【全席自由・前売】ペア1,500円(前売りのみ・会員限定)、  
 一般1,300円、会員1,000円、シニア(60歳以上)・  
 小中高高校生500円・障害者手帳保持者500円  
 ※当日各200円増 ※未就学児無料  
 ※無料託児サービスあり(託児の締切:10月22日(月))  
**【問】** チェリヴァホール ☎0854-42-1155

## 雲南市内の秋祭り情報

### 第36回 掛合町ふるさとまつり

**と き** 10月14日(日) 9:00~15:30  
**と ころ** 掛合中学校グラウンド周辺  
 むかで駅伝2018、掛合音頭、掛合太鼓揃い打ち、出店など  
**【問】** 掛合町ふるさとまつり実行委員会  
 (掛合総合センター自治振興課内) ☎0854-62-0300

### 第39回 みとやっこまつり

**と き** 10月28日(日) 9:00~14:00  
**と ころ** 三刀屋文化体育館アスパル  
 梅が香音頭踊り、ステージイベント、文化作品展、特産品販売など  
**【問】** みとやっこまつり実行委員会  
 (三刀屋総合センター自治振興課内) ☎0854-45-2111

### 第5回 加茂よっといで祭り

**と き** 10月28日(日) 10:00~14:30  
**と ころ** 加茂健康福祉センター かもてらす駐車場および館内  
 ステージイベント、よっといでマルシェ(テント村)、作品展示など  
**【問】** 加茂よっといで祭り実行委員会  
 (加茂総合センター自治振興課内) ☎0854-49-8601

### 第36回 大東よいとこ祭

**と き** 10月21日(日) 10:00~16:00  
**と ころ** 大東地域交流センター  
 よいとこ戦隊ダイトレンジャーショーなどのステージイベント、  
 テント村、文化展など ※文化展、テント村(一部)は20日午後も開催  
**【問】** 大東よいとこ祭実行委員会  
 (大東総合センター自治振興課内) ☎0854-43-8168

### 第14回 ななかまどフェスタ

**と き** 10月28日(日) 9:30~15:00  
**と ころ** 吉田総合センター周辺  
 ステージイベント、各種テント村、文化展など  
 ※同日隣接会場にて「第14回日本たまごかけごはんシンポジウム」開催!  
**【問】** ななかまどフェスタ実行委員会  
 (吉田総合センター自治振興課内) ☎0854-74-0211

### 第36回 きすきがっしょ祭り

**と き** 11月4日(日) 10:00~15:00  
**と ころ** 木次小学校敷地内  
 楽しいステージイベントや作品展示、絶品グルメでお出迎え。  
 がっしょマンレース2018にもご期待!  
**【問】** きすきがっしょ祭り実行委員会  
 (木次総合センター自治振興課内) ☎0854-40-1080

●市報うんなん No.167 2018年10月発行  
 発行・編集/雲南市役所 政策企画部 情報政策課  
 〒699-1392 雲南市木次町里方521-1  
 ☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1019  
 ☐ unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

人 口.. 38,707人 (-58人)

男 性.. 18,615人 (-31人)

女 性.. 20,092人 (-27人)

世帯数.. 13,794世帯 (-19世帯)

平成30年9月1日現在(先月比)

